

『温泉と地球科学－温泉を通して読み解く地球の営み－』

編集：日本温泉科学会 大沢信二・西村 進

出版社：ナカニシヤ出版

出版年月：平成 28（2016）年 9 月 30 日

体裁：B6 版 203 頁

ISBN：978-4-7795-1094-6

価格：2000 円＋税

本書は「温泉と地球科学」をテーマにし、温泉に関心をもつ地球科学の研究者の方々にも手に取っていただけるような内容の本にすることを目標にしました。温泉に関わる地球科学現象に興味をもち、温泉を通して地球の営みを理解しようと日々研究に勤しんでいる 5 名の現役研究者と 2 名の編著者の 7 名による、各章で完結となるオムニバス形式の内容です。

本書の内容は、1) 火山に湧く冷たい炭酸泉、2) 沈み込みプレートに辿り着く温泉、3) 高アルカリ性温泉水

(丹沢山地)、4) 太古の海洋環境の手がかりになる湯の花、5) 温泉の水位変化で地殻を診断、6) 日本のジオプレッシャ型温泉－新潟県松之山温泉の例－、7) 有馬温泉の金泉－金泉はどのようにして地表に現れるか－、です。

本書を手にした読者のみなさんが、温泉を通して地球の息吹を感じる面白さを知っていただくことができれば私たち執筆者一同にとってこの上ない喜びであり、さらに、この本がきっかけとなって「温泉と地球科学」をテーマにした研究がますます盛んに行なわれることになれば嬉しい限りです。

